

編集後記

▼右記の取材で協力いただいた高橋さん。ハスカップを使ったレシピを参考にいただいたのですが、ジャムや果実酒など美味しそうなレシピがたくさん。機会があれば作ってみようかなと思います。▼私事ではありますが、岩城から石栗に名字が変わりました。詳細は山口係長の後記にて。今後ともよろしく願いいたします。(石栗)

▼暦の上ではもう冬というのもある、朝夕の冷え込みを感じるようになりまして。車のフロントガラスに霜が降りているのを見ると、冬の到来を実感します。▼『2023年漁業センサス』が無事終了しました。調査の実施にご協力をいただいた皆様におかれましては、誠にありがとうございました！(岸本)

▼スタッフの岩城さんがご結婚されました！名字が石栗(いしくり)さんになりますが、これからもド真面目で優しいマイさんでいてね！イケメンな旦那さんと末永くお幸せに！ご結婚、おめでとうございます！！(縦読みのメッセージを考えたけど無理でした。笑)
▼いよいよ師走です。仕事もプライベートもやるのが山積み…。突っ走るしかない！！(山口)

ひとのうごき

●人口／ 8,442人 (－7)
男／ 4,023人 (－2)
女／ 4,419人 (－5)

●世帯／4,269世帯 (－6)

●出生／ 6人 ●転入／13人

●死亡／ 6人 ●転出／20人

10月31日現在 ()内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報統計係

〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <https://www.akkeshi-town.jp>
E-mail soumu@akkeshi-town.jp
法人番号 5000020016624



ハスカップの魅力を伝えたい

高橋 恭子さん (41歳)

尾幌地区で、離農した農家から購入した畑を活用し、ハスカップなどを栽培・販売しているハスカップ農家の高橋恭子さん。

高橋さんが栽培しているハスカップは、寒さに強く、寒ければ寒いほど大きな実をつけるため、平均気温が低い厚岸町にぴったりの果実で、爽やかな酸味が特徴です。

「家族一丸となって育てたハスカップをSNSで宣伝することで、商品に価値を見いだせることにやりがいを感じています。今年で76歳を迎えた父が元気なうちに厚岸町のハスカップを有名にしたいです」と話す高橋さん。最近、厚岸町のふるさと納税返礼品に高橋さんの冷凍ハスカップが登録され、今後の販路拡大に期待が高まります。

高橋さんの農園では、7月からの1カ月間、ハスカップ狩りを開催しており、ハスカップのジャムやスムージー、果実酒などの作り方を掲載したレシピ帖がもらえます。来年の夏は、高橋さんのハスカップ農園で、ハスカップ狩りを体験してみたい？



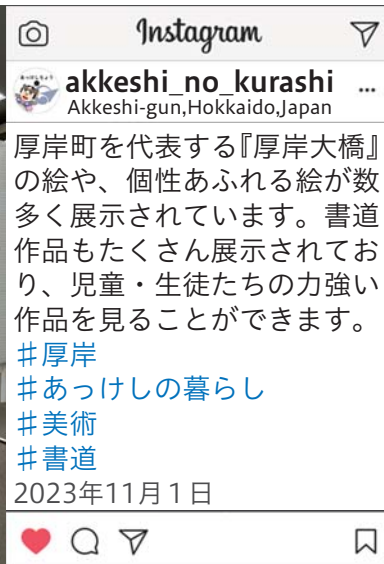
#あっけしの暮らし

厚岸町公式
Instagram

フォローを
お願いします！



10月21日から11月20日までの投稿で、『いいね！』が一番多かった投稿をご紹介します。この投稿は、128件の『いいね！』がありました。



厚岸町公式フェイスブックでもInstagramの投稿を見ることができます！